

「国有林材の安定供給システム販売(素材)」の結果公表

平成29年8月28日に公告しました「国有林材の安定供給システム販売(素材)」について、「申請書」及び「企画提案書」等を審査した結果、下記のとおり決定しましたので公表します。

記

1 システム販売の目的

一定の要件を満たす工場等と近畿中国森林管理局長が国有林材の販売に関する相互協定を締結し、その協定に基づき計画的な販売を実施することにより、国有林材の需要、販路の確保・拡大を図り、併せて地域における中核的な素材流通・製材の担い手の育成、流域管理システムの推進等に資することを目的とし、山元において販売するものです。

また、民有林材と国有林材をあわせた国産材の自給率アップに向けて、原木市場でB材・C材といわれる一般材及び低質材の利用・販路の確保等への取組を支援しています。

2 応募状況及び審査内容

(1) 応募状況

番号	関係森林管理署等	公募内容		応募件数	備考
		樹材種	数量(m ³)		
74	島根	スギ・ヒノキ	640	0	
75	島根	原料材N	260	1	

(2) 審査内容

企画提案書等の内容が、①システム販売の対象となる需要者の要件を満たしているか(必須項目)、②企画提案する取組の7項目から取組内容が具体的に記載されており数量的指標が記載されているか、③山元購入単価等の提案内容について、審査しました。

3 審査結果

番号	協定締結者	企画提案の概要	
		企画提案する取組	山元購入希望価格 スギ・ヒノキ(円/m ³) 原料材N・L(円/t)
75	島根県松江市西津田1-2-14 山陰丸和林业株式会社 代表取締役 北岡 幸一	<ul style="list-style-type: none">・鳥取県、岡山県、島根県に工場及び貯木場があることを活かし、最寄りの集積場に集荷することで、原木集荷にかかわる流通コストを低減する。また、自社車両を多く保有することで、流通工程の無駄を縮減させる。・チップ等を製紙用、バイオマス燃料用、きのこ栽培用、堆肥用等多種多様にわたり製造すること、自社の山林伐出班を有することで、森林から搬出された原木・枝葉を余すことなく利用する。・木材を多種多様に余すことなく利用し安定的に原木が集荷できることで、地域の林産も安定させ地産地消に貢献する。	平均単価 原料材N 3,500円 原料材L 4,000円